

# 2026 年度メディア社会学科主催・実践科目(メディア系実習科目)

## 受講許可方法について

メディア社会学科主催の実践科目を履修するためには、以下の手続きのもと、受講許可を得る必要があります。

以下の実践科目は、2018 年度以降入学者については、卒業機会を保障する「学科優先科目」に位置付けられており、メディア社会学科に所属する学生に対し、優先的に受講許可が与えられます。

社会政策科学科・社会学科に所属する学生も受講を希望することができますが、受講希望者が多い場合、受講許可を得られない場合もあります。

### ●対象科目

#### 2018 年度以降入学者(3・4年生)対象(メディア社会学科優先科目)

メディア表現コース	メディア分析コース	メディア設計コース
映像制作実習(半期)	マーケティング実践(半期)	メディアテクノロジーと社会実習(半期)
広告制作実習(半期)	空間メディア分析(半期)	意思決定論(半期)
物語シミュレーション(半期)	メディア分析実践(半期)	デジタル情報環境実習(半期)
ニュース・ライティング(半期)	メディアコンテンツ分析(半期)	ソーシャルメディア実習(半期)

### ●「Google フォーム」で希望科目の申請(必須)

申請方法・期間、受講許可結果発表日時等の詳細は、

別紙、「メディア社会学科主催・実践科目(メディア系実習科目)の希望登録について(重要)」でご確認ください。

### ●注意事項

・上記にて申請をしなかった場合、実践科目を受講できません。

・受講許可が出た科目(秋学期科目を含む)をキャンセルすることができませんので、履修計画を十分に立てたうえで申請してください。

・上記の希望科目申請(Google フォーム)においては、1人あたり1科目の受講許可を付与します。2科目目以降の履修を希望する場合や申請忘れは、希望する科目を「学習支援システム」で仮登録を行い、初回授業に出席し、担当教員の指示に従ってください。

以上